

工大祭・特別講演会

TVCMの制作現場

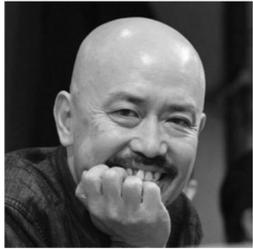
CMディレクター/東北新社副社長

中島信也

今、コマーシャルの制作現場では、コンピュータが欠かせないツールである。

すべてがCGというCMもあれば、それとなく見ている画像のアチコチにデジタル処理が隠されている、プロでしか分からない作品も多い。

CM業界の今後をデジタル映像の新時代を切り開いてきた中島信也(本学客員教授)が語る。



なかじましんや●'59 福岡生まれ大阪育ちの江戸っ子。'82 武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科卒。'83「ナショナル換気扇」で演出デビュー。その後東北新社がデジタル映像基地「オムニバスジャパン」を創設、これを機にいち早くデジタル技術をCMに導入しエンタテインメント性の高いCMを数多く演出。デジタル映像新時代へ向け邁進する東北新社グループのクリエイティブの中心的存在。同社で副社長を務める傍ら多数のCMを演出。
経歴●1982年4月(株)東北新社入社。1983年8月TVCM演出家としてデビュー。2005年6月第26回日本宣伝賞山名賞受賞。現在(株)東北新社取締役副社長。東京アートディレクターズクラブ会員。武蔵野美術大学理事・評議員
教鞭●武蔵野美術大学客員教授(視覚伝達デザイン学科・デザイン情報学科)。金沢工業大学客員教授(メディア情報)。宣伝会議コピーライター養成講座講師

主な作品(受賞歴)

●カンヌ国際CMフェスティバル

日清食品カップヌードル“hungry?” カヌヌグランプリ・金・銀・銅賞(1993・94・95・96)

宝酒造“La traviata” カヌヌ金賞(1987)

ミキハウス“自転車” カヌヌ銀賞(1987)

●東京アートディレクターズクラブ賞

フジテレビ'90 ADCグランプリ(1990)

日清食品カップヌードル“hungry?” ADC会員賞(1995)

伊右衛門 グランプリ(2005)

資生堂・新しい私になって ADC会員賞(2007)

●全日本CM放送連盟賞(ACC賞)

サントリー・燃焼系アミノ式 ACCグランプリ・総務大臣賞(2003)

●ニューヨークADC賞

東レ・オルゴール (1990)

●IBA賞(全米放送協会賞)

ナショナルのあかり IBAグランプリ(2001)

●作詞にて日本レコード大賞優秀作品賞受賞(2008)

やあ無情 斉藤和義/作曲・歌 斉藤和義・中島信也/作詞

●劇場用映画監督作品

ウルトラマンゼアス (1996)

矢島美容室ザ・ムービー

～夢をつかまねバダ (2010)

10/20^日

PM13:30～15:00(開場PM13:00)

多目的ホール

入場無料
定員 先着400名